

1 事業概要

事務事業名 林業施設管理運営事業		課名	林務課	事業No.	200
		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画		地域経済活性化プログラム		
		飯田市森林整備計画			
		21世紀環境プラン			
法令・例規等					
事業目的	対象	木工センターとちの木と林産物加工施設			
	意図	施設の利活用を図り、木材利用を促進する			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	木工センターとちの木については、上村まちづくり委員会において、林業施設のみにとらわれず地域おこしや観光面も併せて検討をしました。 林産物加工施設については、飯伊森林組合と施設の利用について、協議を行いました。		木工センターとちの木の維持管理費				515	
			林産物加工施設の維持管理費				630	
			その他の経費				0	
活動指標			指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績
	施設管理に関する協議		回	5	5	5		
30年度 決算 (千円)	予算額		1,280	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		1,145					
	財源の 状況	国庫支出金		0				
		県支出金		0				
		地方債		0				
		その他		0				
一般財源		1,145						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	2	2	30	1	519	515	上村木材工芸品加工販売施設費
2	1	6	2	2	31	1	761	630	林産物加工施設費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		とちの木については、三遠南信道の開通後には、立地条件もよく観光客の寄り付きやすいところにあるため、それらを見越した活用の検討が必要です。							
上記の課題解決のための有効策		上村の「とちの木」については、引き続き地元と検討を進めてまいります。 南信濃の「林産物加工施設」については、引き続き飯伊森林組合と協議をしております。							
次年度に向けての取り組み		「とちの木」については、上村まちづくり委員会や上村自治振興センターと協力して検討してまいります。 「林産物加工施設」については、活用方法の可能性について、飯伊森林組合と協議してまいります。							